



いしかり

オススメ情報



江戸時代、幕府へも献上されていた「寒塩引」は完成までに約半年の時間がかかる高級品で、昨年復活して大好評を博しました。

今年完成予定の寒塩引は3/1(火)から(一社)石狩観光協会通販サイト「石狩大百貨」(Yahoo!JAPANショッピング)または電話で予約受け付けを開始します。ぜひ皆さんもその味を堪能してみてください!

寒塩引

10月ごろ水揚げされるオスのサケを3カ月塩漬けにした後、水に浸して塩抜きし、さらに3カ月かけて干し上げます。石狩の寒風にさらすことで旨みが凝縮され、その身は手で裂けるほどやわらかく、しっとりとした仕上がりになります。今年は友好都市である石川県輪島市の「塩」を使用し、昨年よりも奥深い味になっています。

江戸幕府への
献上品

かんしおびき

「寒塩引」

予約受け付けを
開始します!

石狩観光協会通販サイト「石狩大百貨」URL

昨年12月にオープン。贈答用や自分へのご褒美にぴったりな石狩の逸品が勢ぞろいしています。

<http://store.shopping.yahoo.co.jp/ishikari-department/>

※市HP、石狩観光協会HPからもご覧になれます

問合せ (一社)石狩観光協会 ☎62-4611

➡ 寒塩引の製造工程は石狩市公式動画チャンネル「いしかりお宝探訪」(YouTube)でチェック!

<https://www.youtube.com/channel/UCJzmkIT0SrfML5NvqTWV1nw>

問合せ 商工労働観光課 ☎72-3167



いしぶみ 「石狩の碑」 しゅう 第五輯 浜益区編が 発刊に!



石狩市郷土研究会がまとめた「石狩の碑」の第五輯浜益区編が発刊になりました。浜益区には、歴史を伝える数多くの碑があります。その碑の写真と浜益の歴史を分かりやすくまとめた一冊です。先人が後世の人々に伝えるべく、メッセージとして残した多くの碑を調査・研究し発刊してきた「石狩の碑」は、今回で完結です。碑から、石狩の歴史に思いを馳せてみませんか?

費用 1冊1,000円

問合せ 石狩市郷土研究会 村山さん ☎72-7489

いしかり砂丘の風資料館 ☎62-3711

浜益生涯学習課 ☎79-2114



「石狩の碑 第一～四輯」は市民図書館でも閲覧できます!

市指定文化財 石狩紅葉山49号遺跡出土の木製品

2015年7月、市内花川にある石狩紅葉山49号遺跡出土の木製品が市指定文化財第8号に指定されました。指定されたのは縄文文化の木製品のうち18点で、紅葉山砂丘の麓を流れていた約4千年前の川と人々の関わりを示す大変貴重なものです。また、普通の遺跡では残りにくい木を素材に作られた道具が、朽ちることなく良好な状態で出土した点でも希少です。

指定された木製品について紹

介すると、柵・タモ・魚たたき棒①は河川漁に用いられたもので、主にサケの捕獲に使われていたと考えられます。櫂は川で丸木舟を動かすためのものです。今回は指定されていませんが丸木舟の破片も出土しており、これらを使って川を移動したことや物を運んだことが推測されます。尖り棒・石斧柄②（4点）・石斧固定具・横槌は、木材の加工や施設を設置するときに使われたものと考えられます。松明③は先



①魚たたき棒 (51.5cm)

②石斧柄
(現存部41.3cm)

③松明 (35.8cm)

④舟形容器 (46.5cm)

⑤柄付容器 (27.8cm)

※()は長さ

端を割り込んだ部分が黒く焦げており、その部分に樹皮などを挟んで火を灯したとみられます。容器類は、舟形容器④（3点）・漆塗り浅鉢・柄付容器⑤（2点）が選ばれました。舟形容器のうち1点は長さ100cmを超える大型品で、ほかの2点は長さ45cm前後の大きさです。柄付容器の2点は、一つの木材を削って器と柄を一緒に作り出しています。

これらの木製品の多くは日本各地を見ても類例が少なく、製

作技術や用途についてはまだ解明されていない点も残されています。今後、ほかの遺跡から新たな類例が発見されることによって、さらに解明されていくことが期待されます。皆さんも数千年の眠りから目覚めた「先人の道具」を通して、石狩の歴史をひもといてみませんか？

（荒山千恵）



石狩市学芸員
荒山千恵 Chie Arayama

専門分野は考古学。北海道での遺跡発掘調査をはじめ、出土した木の道具、音の考古学などの研究を行う。

ERIS 「いしかり博物誌」は、えりすいしかりネットテレビ(<http://www.i-eris.tv/>)でもご覧いただけます。